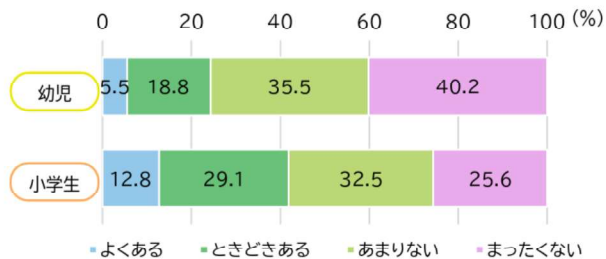
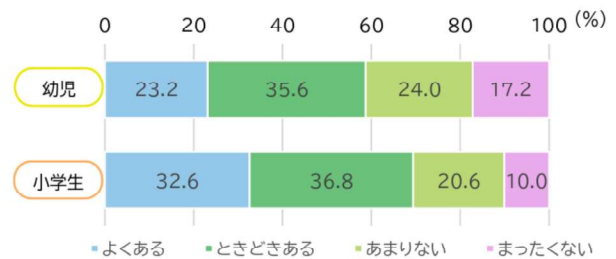


以下の図は、家庭での生活習慣に関するしつけについて、幼児～小学生のこどもをもつ家庭を対象に調査した結果である。保護者が子どもに対してどのような声かけをしているかを示したものである。

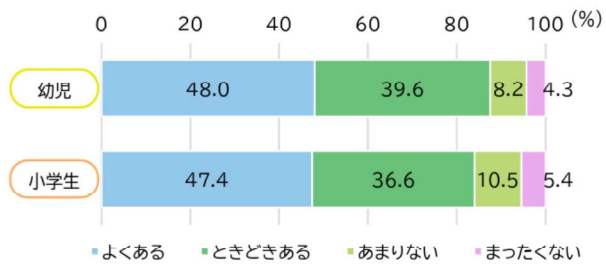
◆ 図3-4-1
朝、自分一人で起きるように言う



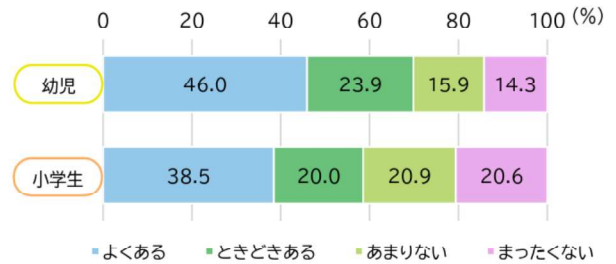
◆ 図3-4-2
同じ時間に寝て、同じ時間に起きるように言う



◆ 図3-4-3
決まった時間になっても寝ようとしない時、寝るように言う



◆ 図3-4-4
毎日朝食を食べるように言う



出典：ベネッセ教育情報「子どもの生活リズムと健康・学習習慣に関する調査 2022 報告書」

問 1. 図 3-4-1 から図 3-4-4 をもとに、幼児と小学生の家庭における生活習慣のしつけの違いについて、読み取れることを述べなさい。その際、複数の項目（就寝・食事など）を比較しながら、全体的な傾向が分かるようにまとめなさい（200 字以内）。

問 2. あなた自身の家庭での経験を振り返り、幼少期～児童期にかけて、睡眠や食事について決まった時間を守るなど、生活習慣をどのように意識して生活していたかを具体的に述べなさい。その上で、子どもの生活習慣に関するしつけがどのようにあるべきか、あなたの考えを述べなさい（600 字以内）。